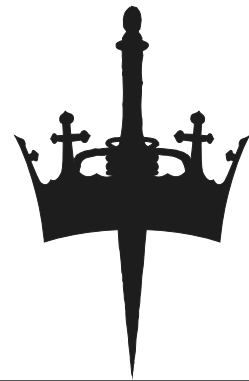




オペラネット ひたち OPERA NET HITACHI



2015.6 Vol.4



日立さくらまつりで「即席マクベス」

4月4日(土)さくらまつりが行われている平和通りにて広報チームとPR演劇チームでたくさんの方にオペラや演劇、まちづくりに興味を持っていただけるようにPRイベントを行いました。実際に本公演に使われる色鮮やかな衣装を身に纏ったPR部隊のチラシ配りからスタートし、「ウォーリーを探せ」ならぬ、「シェイクスピアを探せ!」を開催。50名以上の方に見つけてもらいました。



さらに、路上に置かれた《短剣》をおもむろに手に取ると、いきなりマクベスと夫人が現れ、芝居に巻き込まれる「即席マクベス」。予想外のドッキリイベントに、最初は戸惑いながら最後には笑顔で記念撮影。「次は僕!」と俳優陣が息つく暇なく、たくさんの方と交流することができ、お子さん連れの家族や学生、たくさんの方の満開の笑顔に出会えました。

参加してくれた子どもたちが「面白そう」と将来なにかはじめたいと思うきっかけになったり、大人になっても「昔やってみたかったんだよなあ」と思い出して参加する小さなきっかけになるよう、これからも頑張ろうと思えます。そうすることがPRなのだと思っています。(PR演劇チーム)



大活躍!!魔女・児童合唱団PRコンサート

五月晴れの5月10日(日)ひたち国際大道芸が開催され、多賀会場である駅前から市民プラザ前までの各演技ポイントも道路も大勢の人々で賑わいました。

市民プラザ野外ステージでは、野外オペラ《マクベス》PRイベントの一つとして、出演する魔女役の3名と児童合唱団員25名によるコンサートが行われました。

出演者はお揃いの黒いマクベスTシャツを着て登場。野外ならではの演出で《カルメン》より「子どもの行進」、《アイダ》より「凱旋の行進曲」、《マクベス》より「魔女たちの合唱」「乾杯の歌」《トゥーランドット》より「誰も寝てはならぬ」などを披露しました。

子どもたちが元気に行進する姿、一生懸命に歌う姿、澄んだ歌声は感動を呼び、ソリストたちの良く響く声や黒いマントを身にまとった迫力ある演技に惜みない拍手が送られました。広場にいた人も道を通りかかっていた人も多くの人たちが耳を傾け、注目してくれました。チラシも沢山の人が手に取っていました。



2か月後の公演に向けて、講座やワークショップ・イベントに参加してPR活動を続けてきましたが、残すところあとわずかとなり、指おり数える毎日となりました。

いよいよ演奏・ソリスト・合唱・舞踊・演技・衣裳等々携わっているすべての方々が力を合わせる時が近づいています。今回はそれぞれの分野で活動している皆さんに、公演への想いを語っていただきました。

【合唱指導】 武田 京子



《マクベス》合唱団のキックオフから10か月たち、上演まであと2か月となりました。

この膨大な量の合唱をしっかりと歌いきることが出来るか、はじめはとても不安に思いました。団員は10代後半から70代まで、合唱経験のある人や、合唱がはじめての人とさまざまでしたが、練習を重ねるうちに、各指導者の熱意とご尽力によってまとまってまいりました。

合唱の上達は、毎回の稽古を大切にしてくり返し繰り返しお復習する事に尽きると思います。楽譜に真剣に取り組む姿に幾度か感動させられました。ひたすらに目標に向かって歌い続けるという事が、合唱の原点の様に思います。

あと2か月、野外オペラ《マクベス》成功のために、全員が心を一つにして走り続けていきましょう。

ひたち野外オペラ 《マクベス》管弦楽団 志磨 健



シビックセンターその他皆様の長年のご尽力の賜物であるひたち野外オペラ、今回はマクベス。私自身当初は正直馴染みがありませんでしたが、作品に深く触れるにつれ、ヴェルディの中でも最高傑作と感じるほど、ストーリーを彷彿とさせる豊かなメロディと和声、大変親しみやすい音楽であることがわかりました。演奏者のこの感動を、ご来場のお客様と一緒に分かち合えたら最高の喜びです。それでは、会場皆様方にお会いするのを楽しみにしております。

【魔女・児童合唱指導】 岡部 恵美子



ひたち野外オペラ《マクベス》…
私は、今、たくさんの方々の力を結集して、着々と日立にしかない「マクベス」が完成に向かっていているのを感じています。

児童合唱の稽古場では、子どもたちの真剣な眼差し、あふれ出るパワーに毎回圧倒されています。

《マクベス》に挑んでいる姿は、とても頼もしい!きっと本番ではその姿を、パワーを皆さんに感じていただけるのではないかと思います。

そして、憧れていた魔女。欲しい物は何でも手に入れる、欲望のままに生きる女たち。私は、この役を演じる機会をいただけたことに喜びを感じています。劇中では、マクベスの運命を翻弄していく重要な役。音楽と相反する言葉や動き。

さて、この魔女を、どう料理するか!? いや、されるのか…
この公演で、作り手の思いがご覧いただく皆様に届くよう、今できることを一つずつ積み上げていきたいと思っています。

ひたち野外オペラ 《マクベス》吹奏楽団 福士 雅彦



私個人は、第1回の《トゥーランドット》そして第3回の《アイーダ》にバンダとして参加しました。今年のニューイヤオペラコンサートにも参加し、第4回の《マクベス》もバンダとして参加いたします。

バンダとは小規模なアンサンブル隊で、本隊(オーケストラ)に対し、離れたところからの演奏になります。バンダのメンバーは日立市民吹奏楽団や、吹奏楽仲間間で構成しておりバンダとして良い演奏ができると自負しております。ご期待!!



ひたち野外オペラ《マクベス》に関わるスタッフを紹介します

指揮:大浦智弘 演出:古川真紀
総合プロデューサー:原田実能

スタッフ

合唱指揮:山館冬樹 副指揮:松田義生 原語指導:河原廣之
コレペティトゥール:田島巨祥
合唱指導:武田京子/堤五郎/大津香津子/岡部恵美子(児童合唱)
練習ピアノ:竹之内純子/石野真穂/石川乃梨子/木村千子
/湯本景子/斉藤亜以子(児童合唱)/橘知里(児童合唱)
振付:小仲井宏美 演出助手:杉本実生 舞台監督:八木清市
衣裳デザイン:下斗米雪子 衣裳製作:(株)エフ・ジー・ジー
ヘア&メイク:フォレスタ 照明:八木清市/新井富子/(株)ジャスト
音響:(株)ジャスト 字幕:古川真紀 字幕操作:幕内寛
舞台製作:水戸D・M・S 宣伝美術:さくちさちこ

ひたち野外オペラ《マクベス》プロジェクト

原田実能、豊田郁央、大津香津子、伊藤喜美子、
面川雄司、笹山文子、清水優、鈴木範之、瀬谷真理華、
高野貞子、松本宏、三浦信孝、緑川智子、村尾勝衛

Macbeth マクベス

日立シビックセンター開館25周年記念事業
ひたち野外オペラ第4回公演《マクベス》



過去3回の野外公演を、多くの市民と専門家の協同で成功させ、全国から大きな注目を浴びた日立の「市民オペラによるまちづくり」が、それを上回る協同エネルギーを今回の公演に向けてまいります。

胸を熱くする物語と音楽の魅力、独唱・合唱・オーケストラ、演劇、舞踊、あるいは衣裳・美術や装置など総合舞台芸術と言われるオペラの夢舞台。どこのまちにもない、「ひたち」による「ひたち」ならではの心揺さぶる感動のオペラ《マクベス》を体感しましょう!

◆ Infomation

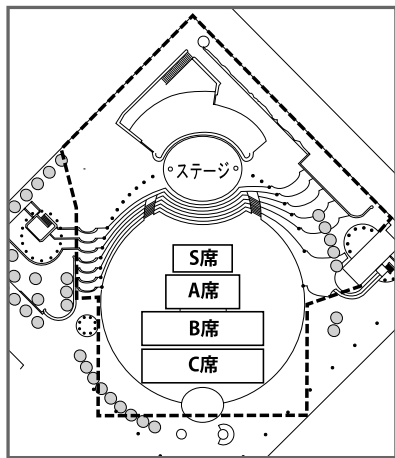
公演名:日立シビックセンター開館25周年記念事業 ひたちオペラ第4回公演《マクベス》

日時:2015年8月22日(土) 18:00開演(16:30開場/21:15終演予定)

※荒天の場合は翌23日(日)に順延。

※翌23日も荒天の場合は日立市民会館でのガラコンサート公演になります。

会場:日立シビックセンター新都市広場



席料(ブロック席内自由席)

Sブロック席	Aブロック席	Bブロック席	Cブロック席
7,000円	5,000円	3,000円	1,000円

※有料区域以外の場所では、無料でご覧いただけます。

※荒天時のコンサートには、Cブロック席チケットではご入場いただけません。

また、荒天時のCブロック席の払い戻しはいたしません。

プレイガイド

日立シビックセンター/日立市民会館/多賀市民会館/東海文化センター/
パルティホール(常陸太田市民交流センター)/ゆうゆう十王Jホール

チケット予約

日立シビックセンター TEL:0294-24-7720 (10:00~18:00)

ひたち野外オペラ《マクベス》をさらに楽しむためのグッズを紹介します!

日立シビックセンター1階「シビックの店」にて販売中です。

ぜひお買い求めください!

オフィシャルTシャツ

サイズ:S/M/L/XL
140/150/160cm

カラー:黒のみ
価格:1,800円(税込)

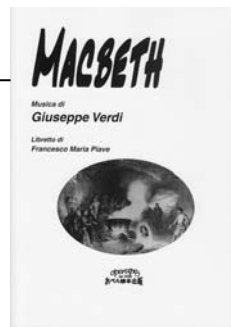


対訳 マクベス

翻訳/注釈/編集:河原廣之

発行:オペラ読本出版

価格:1,200円(税込)



ひたち野外オペラ第4回公演《マクベス》

スタッフ募集

この公演において、市民スタッフを募集します。

総合芸術と呼ばれるオペラをスタッフの一員として支え、歌唱・オーケストラ・舞踊・衣裳や
舞台スタッフ一丸となって、「ひたち」だけの《マクベス》を一緒に創りましょう。

活動期間 8月22日(土)まで
※22日荒天の場合は翌23日(日)まで
活動場所 日立シビックセンターもしくは近隣施設を予定
募集スタッフ 舞台スタッフ/衣裳係/メイク係/
道具製作/舞台設営スタッフ/フロント係(当日のみ)
※詳細は右記の連絡先へお問い合わせください。
対象 高校生以上

申し込み 公益財団法人日立市民科学文化財団(日立シビックセンター内)
ひたち市民オペラによるまちづくりの会
ひたち野外オペラ《マクベス》プロジェクト事務局
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1
TEL:0294-24-7755(直通) FAX:0294-24-7979
E-mail:hall@civic.jp

オペラなるほど④

<オクシモロン>ってなあに?

—“Fair is foul, and foul is fair.”(きれいは汚い、汚いはきれい)

《マクベス》冒頭の魔女たちの会話の中で語られるこの有名な一文。シェイクスピア作品に多く見られるこのような矛盾した表現は、<オクシモロンoxymoron>と呼ばれます。ギリシア語の「oxys(賢い)」と「moron(愚かな)」を組み合わせたオクシモロンは、相反する意味を連結するレトリック(修辞法)の一つです。「冷たい炎」「黒い光」など。シェイクスピアはこのオクシモロンを好んで用いており、『マクベス』の他にも『ロミオとジュリエット』『ハムレット』などでも効果的に用いています。

—“Beautiful tyrant! fiend angelical! Dove-feather'd raven! wolvish-ravens lamb!”「美しい暴君!天使のような悪魔!鳩の羽をした鳥!狼のように貪欲な子羊!」「ロミオとジュリエット」

—“To be, or not to be, that is the question.”「生きるか死ぬか、それが問題だ!」「ハムレット」

『マクベス』においては、魔女という理性では捉えられない存在が、このオクシモロンによって言葉を紡ぎだしています。それによって、人間マクベスと魔女との存在を分け隔てる演出効果を生み出しているのではないのでしょうか。

編集後記

ついこの間まで寒かったような気がするのに、あっという間に季節は夏。まだまだ先のことのようにだと思っていた8月22日の《マクベス》公演は、もうすぐです。

野外オペラは7年ぶり4回目。回を重ねるごとに、市民のつながりが広がっているように感じています。今年はどうのようなドラマが作り出されるのでしょうか。新都市広場が中世のスコットランドに変わる一夜を、共に楽しみましょう!(M・Y)

みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください(問い合わせ)

〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1 日立シビックセンター
「ひたち市民オペラによるまちづくりの会」事務局まで
Tel.0294-24-7755 Fax.0294-24-7979

ひたち市民オペラによるまちづくりの会 Facebook ページを開設しました!
公演情報やオペラに関する情報を掲載しています。是非ご覧ください!

Facebook ページでもっとひろがる

ひたち市民オペラによるまちづくりの会
http://www.civic.jp/macbeth

